

駒澤大学附属岩見沢高等学校跡地について

1. 経過等

□平成25年1月

駒澤大学附属岩見沢高等学校の閉校に伴う跡地の取り扱いに関して、学校法人駒澤大学と事務レベルでの協議をスタート。

□平成26年4月22日

学校法人駒澤大学の理事会において、「不要となる建物等を解体した後、更地として市に有償譲渡する。」という学校法人側としての大枠を決定。

□平成26年4月25日

副学長が来岩し市長と面談。学校法人側の決定内容を市に報告。

□平成26年5月20日

総務常任委員会において、これまでの経過等について報告。

2. 購入金額について

購入金額については、不動産鑑定士の意見価格を参考に、市が開校当時に校地の一部を寄付した経過を勘案し、学校法人側と2億円程を目途に最終的な調整を行っている。

3. 今後のスケジュール

□基本合意 ～ 6月中の基本合意を目指し、学校法人側と調整中。

□購入時期 ～ 学校法人において校舎等の解体撤去を完了した後、用地取得の議案を議会に提案予定であり、解体撤去の進捗状況にもよるが、12月頃になる見込み。

4. 跡地の現況

所在地	地積 (㎡)
緑が丘5丁目102番1	134,510
緑が丘5丁目102番3	4,448
計	138,958

